

## ま え が き

このたびの二つのキリスト教教育に関する翻訳は、お二人の先生によるものです。北村次一訳、J.H.ヴィヘルン『キリスト教教育』（3）は、かつてのキリスト教主義教育研究室年報『キリスト教主義教育』第23号（1994年）および第24号（1996年）での同（1）（2）の御発表につづいての（3）の部分です。山内一郎訳、リチャード・P・ハイツェンレーター『ジョン・ウエスレーと教育』は新たに翻訳されたものです。キリスト教と文化研究センターは発足当時よりキリスト教教育の問題をも、（かつてのキリスト教主義教育研究室の課題を引きつぐ形で）重要研究課題の一つとしてまいりました。この二つの作品が、本センターの活動に寄与する有益な資料となることを切に願っています。お二人の先生のご尽力に改めて感謝申し上げます。

関西学院大学キリスト教と文化研究センター長

松 木 真 一